

2016年度 現代文B(3年)シラバス

校長	印	教頭	印
----	---	----	---

担当者:

科目	単位数	指導学年	使用教科書
現代文B	2単位(64時間)	3学年	大修館書店『精選現代文B』のⅡ
科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。		
		普通科	

月	単元名	主な単元の目標 (評価規準)	教材	領域(時間)			主な学習の目標 (評価規準)	評価の観点					評価方法等
				A (話すこと・ 聞くこと)	B (書くこと)	C (読むこと)		関心・ 意欲・ 態度	話す・ 聞く能力	書く能力	読む能力	知識・ 理解	
4	一 評論(一)	<ul style="list-style-type: none"> 筆者のものの見方のおもしろさを味わい、評論文の魅力を確認する。 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 「贈り物」としてのノブレス・オブリージュ 		2	<ul style="list-style-type: none"> 「ノブレス・オブリージュ」という言葉の本来の意味と、筆者の考えを的確に把握し、自分自身の問題としてとらえ直し、自己を見直す。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 心に「海」を持って 		4	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、国際社会と日本のかかわり方について考える。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	
5	二 小説(一)	<ul style="list-style-type: none"> 名作と呼ばれる作品にふれることで、日本文学の豊かさを理解し、小説の持つさまざまな魅力を再認識する。 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> 赤い繭 		4	<ul style="list-style-type: none"> 描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。特に、反リアリズム小説の面白さを味わう。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 美神 		3	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握する。 物語の展開を理解し、小説のおもしろさを味わう。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 感想文 定期考査 	
5	三 評論(二)	<ul style="list-style-type: none"> 解説文における例示の効果に留意しながら、論理的な文章を叙述に即して読む。 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> こころは見える? 		4	<ul style="list-style-type: none"> 発想の転換から導かれる論理展開を正確に理解する。 筆者の問題意識に対して自分自身に引きつけ、考えを深める。 	○	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 「あられ」と「消え去り」——日本のアート 		5	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成における具体例や比較の方法などに留意して、筆者の主張や内容をとらえる。特に、日本人の美意識、ひいては芸術というものについて、考えを深める。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 作文 定期考査 	
6	四 短歌・俳句	<ul style="list-style-type: none"> 短歌や俳句を読み、楽しみつつ、日本の詩歌の豊かさを理解する。 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	<ul style="list-style-type: none"> 短歌 十三首 		5	<ul style="list-style-type: none"> 短歌独特の表現を学習し、基本的な鑑賞の態度、方法を身につける。 歌人個々の特色を明らかにする。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 暗唱 鑑賞文 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 俳句 十五句 		5	<ul style="list-style-type: none"> 俳句独特の表現を学習し、基本的な鑑賞の態度、方法を身につける。 俳人個々の特色を明らかにする。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 暗唱 鑑賞文 定期考査 	
7	五 評論(三)	<ul style="list-style-type: none"> 抽象的・概念的な用語や表現を理解し、そのような表現と具体的な現実との対応を考えながら読み進める能力を身につける。 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 自然に学ぶ 		3	<ul style="list-style-type: none"> 現代社会への問題意識としてユニークな視点をもった文章を読み、的確に理解するとともに、感受性や思考性を鍛える。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 自己演技と表情 		4	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、国際比較のなかで日本人の傾向について考える。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 作文 定期考査 	
7	六 小説(二)	<ul style="list-style-type: none"> 文章の内容や形態に応じた表現上の特色、文体の特徴などに注意を払い、その効果などを理解できる力を養う。 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 檸檬 		5	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握する。 檸檬の描写、内的感覚をとらえ、表現を読み味わう。 詩的感受性・幻想性をとらえ、心理のドラマを通して美的真実について、考えを深める。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 感想文 定期考査 	
			<ul style="list-style-type: none"> 猫は後悔するか 		3	<ul style="list-style-type: none"> 言葉と世界の成り立ちの関係を説く哲学的な課題を読み解き、抽象度の高い論理を理解する。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 作文 定期考査 	
9	七 評論(四)	<ul style="list-style-type: none"> 具体例の提示の仕方と考察の進め方との関係、全体の構成をとらえ、評論文の特徴について理解を深める。 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	<ul style="list-style-type: none"> 地球システムの中の人間 		5	<ul style="list-style-type: none"> 文章の構成や、段落相互の関係を読みとりながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、生態系のとらえ方について理解し、世界観、自然観などについて考えを深める。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> 観察(発言・発表) ノート 定期考査 	

10	八 小説(三)	<ul style="list-style-type: none"> ・文学的な文章を読み、味わうことを通じて、ものの見方、感じ方、考え方を深め、人生を豊かにする態度を身につける。 ・文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わう。(学習指導要領イ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	・舞姫			10	<ul style="list-style-type: none"> ・描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。特に、日本の近代と個人の生き方との関係について考える。 	○	○	○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・感想文 ・定期考査
11	九 評論(五)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化や歴史に対する認識についての評論文を読み、自分の考えを深めたり、発展させたりする。 ・文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価する。(学習指導要領ア) ・文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりする。(学習指導要領ウ) ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) 	・無常ということ			5	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の構成や、段落相互の関係を読み取りながら、筆者の主張や内容をとらえる。特に、歴史や古典に言及した筆者の態度を検討し、現代人批判について考える。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
			・漫罵			3	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文訓読体の表現の特色をつかみながら、要旨をまとめ、筆者の主張を理解する。特に、明治の知識人の文明批評について考えを深める。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・音読・朗読 ・定期考査
12	十 さまざまな文章 ——社会生活と文章	<ul style="list-style-type: none"> ・文章にはさまざまな形式や文体があることを学び、自ら表現しようとする意欲を高める。 ・目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現する。(学習指導要領エ) ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	・「お」と「ご」の使い分けについて			1	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語の揺れについての具体的な事例をもとに、言葉の本質を考え、その他の身近な例を考える。 ・図表から正確に情報を取り出し、意味を理解する。 	○		○	◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・作文
			・世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約(前文)			1	<ul style="list-style-type: none"> ・条約や法律の文章の特徴を明らかにして、形式や文体の多様さについて理解する。また、関連するものを調べるなどして、視野を広げる。 	○			◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート
			・こんな人を見た。(地下鉄の乗車マナーを促すポスター)		1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・広告に使われる文章の手法を理解し、自分でも作成することを試みる。 	○	◎	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・作品
1	さまざまな文章 ——近代の文章	<ul style="list-style-type: none"> ・近代の文章について、語句の意味や用法を的確に把握して文章を読解し、文章の変遷について関心をもつ。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てる。(学習指導要領オ) 	・たけくらべ			2	<ul style="list-style-type: none"> ・雅俗折衷の文語体の文章に慣れ親しみながら、描かれた人物、情景、心情などを読み味わい、ものの見方、感じ方、考え方を広げたり深めたりする。特に、少女期の終わり頃の心情描写を読み味わう。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・作文 ・定期考査
			・武蔵野			2	<ul style="list-style-type: none"> ・明治期の言文一致体の文章による自然描写を読み味わう。特に、「自然」がどのように発見されていったか、について考える。 	○	○		◎	○	<ul style="list-style-type: none"> ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査